

## 郵便はがき

今の自分の生き方を優しく深く問いかける一。

### マスコミ・関係者試写のご案内

ひたすらに生き、自分たちのルーツと真摯に向き合う  
親・子・孫三代の家族の飾らない姿一。

京都に住む舞踏家・裴梨花(ペェ・イファ)さんが、在日一世として来日した亡き両親の足跡をたどることで、今を生きる彼女の心の深層を描きこんでいきます。戦前から今日に至るまで、在日コリアンに対する差別や偏見は根強く残っています。《ヘイトスピーチ》というあからさまな他民族に対する攻撃も、在日コリアンがたどった歴史に対する無知から生じているのではないのでしょうか。

「花のように あるがままに」は、現代の日本社会が見失っている「在日って何？」という問いかけに映像で応えようと試みた作品です。

ぜひ、この機会にご高覧賜りますようお願い申し上げます。(監督・港健二郎)

2015年／日本／カラー／80分／ビスタサイズ

【配給・宣伝】映画センター全国連絡会議 東京都文京区本郷5-20-4 ヴィラ・アモン303  
Tel.03-3818-6690

2016年3月19日(土)～4月1日(金)新宿 K's cinemaで公開

◎日時

2月3日(水)

15時30分より

当日は港監督・裴梨花も参加予定です。

◎場所

TCC試写室

中央区銀座8丁目3番先  
高速道路ビル102号  
東京メトロ「新橋」駅5番  
出口徒歩3分  
JR「新橋」駅銀座出口徒歩3分

\*満席の際は、ご入場をお断り  
する場合がございます。

\*本試写において無許諾の撮  
影・録音は固くお断り致します。